

ベルギーニュース

物価上昇

Eurostatヨーロッパ統計局の調査で、2015年のベルギーのアルコールとタバコ以外の食料品価格がEU諸国平均値を8%上回るという結果がでた。ベルギー近隣国で食料品価格が安い国はオランダ(-2%)で、ドイツでも平均値を3%上回るにとどめている。一方でベルギーのアルコール価格は-8%、タバコは-3%となっている。ちなみにデンマークの食料品価格はEU平均値を45%、スウェーデンは24%上回っている。

City 2大騒ぎ

6/21早朝、爆発物を所持しているとされる男がRue Neuveに現れ、爆発物処理班が出動して男を取り押さえ、中身を検査したところ、塩とビスケットであることが判明した。男は精神障害を持つ人物で、シリアのイスラム国とのつながりがあるとして以前逮捕されている人物だった。

ベルギー人のバカンス

ベルギー人の飛行機での旅行先トップは、スペインで、ギリシャ、トルコ、ポルトガル、ドミニカ共和国となっている。トーマス・クック社によると、マセドニアとブルガリアも手ごろな旅行先と好評を得ているという。シティトリップでは、ロンドン、パリが後退し、バルセロナが1位となった。また、チュニジアとエジプトは、セキュリティ不安から旅行者が減っているという。ベルギー人がバカンスに出かけるときは忘れ物が多い。例えば、半数の人が歯ブラシ、サングラス、水着など必要なものを忘れていているという。フランダース地方の人は下着を忘れることを嫌い、ワロン地方の人は薬を忘れることを恐れ、最初にスーツケースに入れるという。そして、忘れ物をした人の85%は、これらの忘れ物を現地調達している。また、4人に1人のベルギー人は、パスポートやIDカードを忘れ、家に取りに戻っている。



オメガング

7/5、7/7両日、ブリュッセル・グランプラスでオメガングの公演が盛大に行われた。1549年シャルル5世の息子フィリップ王子をブリュッセルに迎えたときの様子を再現したもので、当時の服装をまとった貴族や平民が歓迎風景を演出した。今年は、ベルギー・日本の友好150周年を記念して、同時代の日本衣装を着た日本国大使夫妻やスタッフによるパレードもあり、フランダースの歌手Ozark Henryが「We Can Be Heroes」を歌う中では、EU諸国の国旗に混じって日本国旗も紹介された。当時の様子は、YouTubeで鑑賞できる。
www.youtube.com/channel/UCPolDT9ffYa3ESgNpjL5n3A



将来に向け実現可能か

ザベンテム空港での離着陸時の騒音に対して、5年から10年後に向けてシャルルロワまで9分で行けるmétro-avionの開発計画が発表された。これは、ベルギーとスイスの共同開発で、400km/hのスピードで地下30mにあるチューブの中を走るメトロである。ザベンテム空港でチェックインを済ませ、このメトロに乗ってシャルルロワ空港に行くというもの。20億ユーロという巨大な建設費がかかるが、実現すれば、フランダース地方は空港敷地に新しい町を作れ、ブリュッセルは騒音公害をなくし、ワロン地方は新たな空港産業を迎えるという、ベルギー全体に有効な計画である。

テロ未遂？

7/20、ブリュッセル中心のモネ広場付近で、猛暑にも関わらずコードがぶら下がっている長袖のコートを着用した男が逮捕された。調べた所、男は都市と田舎での放射線の違いを研究しているゲント大学院のイラン人留学生と判明。フランス語もオランダ語も通じず、警察との対応が英語となり、調書作成に時間がかかったという。

パレード参列者

7/21の国民の日、フィリップ国王の妹アストリッド王女は説得にも関わらず、フィリップの王政に不服があると初めてパレード参観を欠席した。フィリップ王の両親、アルベール2世とパオラ王妃も欠席、また、弟ローラン王子の妻クレール妃も欠席で、当日の王家はフィリップ王一家とローラン王子のみであった。



Pokémon GO

Pokémon GOがベルギーにも上陸し、7/27、アントワープのKammenstraatでUnizo社(フランダース地方の企業)が《Pokémon Hunt》を企画し、1,000人余りのファンが集まった。従来、スマートフォンを使ったゲームは屋内用とされていたが、このゲームは屋外に出て楽しむように作られており、新感覚のゲームとして世界中で人気を集めている。当日、参加者の安全を考慮して、Kammenstraatは警察により歩行者天国となった。日本では、販売が9月に延期され、13歳未満の子どもは親の許可なく利用できない状況となっている。

無料Wifiスポット増加

ブリュッセル市内の無料Wifiスポットは現在54カ所であるが、9月より、地下鉄Porte de Hal/Halleport駅でWifiが無料で使用できるようになり、今後も毎年10から15カ所を追加する予定となっている。これは家庭内にWifiがない人や旅行者にとって朗報となる。

練習艦隊来白

司令官以下約400名の実習幹部らに乗せた海上自衛隊の練習艦「かしま」がアントワープに寄港し、8/15、フラワー・カーペットの会場で音楽および太鼓の演奏を行った。5月に日本を出港した練習艦隊は、11月に再び日本に戻る。